



元日に発生した能登半島地震。東日本大震災と原発事故の恐怖をまざまざと思い出した方も多かったと思います。

さらに二日には、羽田空港での接触事故が発生しました。激動の年になるのでしょうか。

さて、報告が大変遅くなりましたが、去る12月26日に12月定例議会が終了しましたので、一般質問や総括質疑の内容などについて、加えて、2月5日に開催された臨時議会の一部を報告いたします。

12月議会では、① 議員控室の使用について、議員が不当に利益を受けているのではないか、② 公立広田保育所の民営化計画が予定より1年遅れる理由、さらには、③ スマートフォン利用のみによるプレミアムポイント事業は失敗だったのではないかと、などを質問しました。

また、2月5日の臨時議会では、住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯10万円、住民税非課税、住民税均等割のみ課税世帯の18歳以下の子供1人5万円や、旧県立病院跡地に建設予定の子育て施設整備・運営費（令和5年から23年度まで）約49億円などが提案され賛成多数で可決されました。

プレミアムポイント事業は弱者切り捨てではないか

問 スマートフォンのみを利用した初めての事業であるが、市民から「スマートフォンを持っていない」「やろうとしたが面倒で途中であきらめた」「金融機関口座が郵便局やJAだけなので参加できない」などの不満や怒り・アキラメの声が寄せられている。どう考えているのか？



答 市民の皆様からは、「紙で実施する商品券にしてほしい」「デジタルのみで実施するのは不公平である」との声もあるが、「引き換えに並ばなくていい」「グループで集まる場所で説明してほしい」「スマートフォンの操作は不得意だが会津コインの考え方には賛同するので努力して利用したい」との声があった。

参加できなかった方からのご意見については、今後、同様の事業を行う際には留意しなくてはならないと認識している。

この事業は失敗だったのでは？

問 1次募集で4割ほどが売れ残っているようだが、この事業は、市民の間に分断や格差をもたらしただけで、成功したとは言えないのではないかと？

答 一生懸命努力している高齢者や楽しみながら利用している方もいらっしゃる。また、2次募集もする予定であり継続中であるので失敗とは考えていない。

会津財布や会津コインの普及には、これからも税金が投入されるのか？

問 会津財布や会津コインをどこまで普及させる考えなのかわからないが、これからも私たちの税金が投入され続けるのか？

答 会津財布等の運営については税金が使われることはないが、構築されたシステムを市として活用することになれば、費用を支払うことになります。

市立広田保育所の民営化計画が1年延期に 背景には深刻な保育士不足が

問 市は、市立広田保育所を令和7年4月から民営化する計画を1年遅らせるようだが理由は？

答 意欲を示した市内外の民間事業者4社に対して調査を実施したところ、「人材の育成や確保」「合同保育の丁寧な実施」等の観点から、延期することが望ましいとの意見が示され、総合的に判断し延期を決定した。



問 河東地区幼保連携型認定こども園の利用定員は175名としているが、少子化が進む中で市内の幼児教育・保育事業者に対して影響があるのではないかと？

答 現在定員は、広田保育者140名、河東第3幼稚園が50名で、現状の利用ニーズや地区・在園児保護者などの意見を踏まえ、新たな定員175名は約1割減員し、影響はないと認識している。

問 少子化が進んでも、生まれ育った地域で安心して子育てができるよう学区割のような考え方をもって保育施設の配置の在り方を検討すべきでないかと？

答 市では、保護者の希望に応じて柔軟に施設を選択できるように市全体を一つの提供区域としている。今後も、保護者の様々な希望に対応してまいります。

* 民営化で、税金が安くなったり、これまでと同じ負担で同じサービスが受けられたり、働く人の待遇が良くなった話はあまり聞きません・・・
これからも民営化に反対する多くの市民の声を届けます。

未来に何を残すのか

湊地区、大規模風力発電事業計画反対の陳情が否決されました

賛成したのは、成田芳雄、渡部認、譲矢の3議員だけでした。

賛成理由・・・背炙り山の風力発電は大きな風車が回っており、大部分の市民の知るところです。ここに新たに26基の風車の建設計画が進められようとしています。

周辺住民や野生生物（絶滅危惧種であるクマタカの生息が確認されています）さらには、未来の市民にとって本当に必要で残していいものなのか？ 能登半島珠洲市の原発計画を中止させた人々がいた経験に学ぶべきと考え賛成しました。



議員控室の使用目的に反していないか

市民や職員からおかしいという声も

議会議員には、市から議員控室が貸し出されています。

申合せでは、会議等の待機場所、市政の調査研究における協議、調整の場として使用されています。(現在は、会派の人数により割り当ててを議会で決めています。)

しかし、一部の議員は、まるで個人事務所や常勤職員並みに使用している実態があります。



議員報酬以外にも政務活動費が支払われている

議員には、政務活動費として月額 35,000 円が支払われており、その用途は「事務所費や研修視察費・広報費など」となっています。そのうえ、タブレット型のパソコンも無料(その経費は、5年間で約 1,400 万円)で貸し出されているので、情報手段は充実しています。

常時、議員控室を使用しなければならない理由は見当たりません。

議員は自らの姿勢を正すべきではないか

暖房はもちろん、猛暑の夏でも冷房使い放題、インターネット使い放題 !! 一般の市民感覚ではありえない使い方であることは明らかではないでしょうか。

市民生活をよくするための税金がどう使われているのか、監視する立場として、自らその姿勢を正すべきと考え質問しました。

問 議員控室の設置目的・法的根拠を示せ。また、庁舎管理者としての認識を示せ。
答 議員控室の設置や設置目的は議会で決定される事柄です。また、その使用については市議会議員控室使用申し合わせ事項に定められています。

* 後日の代表者会議でも、申し合わせ事項を改善しない方向で落ち着きました。
残念なことに、市民や職員の声は無視されるのでしょうか?

県立病院跡地利活用計画予算に反対

設計・建設費が約 25 億円、事業運営委託15年間で 24 億円
市民要望は理解するが、臨時議会に提案するのは姑息ではないか

問 旧県立病院跡地利活用計画については、今回の説明で初めて明らかとなった事実がある。理解を深める為には、時間が必要であり、新年度予算に計上すべきでないか?

答 多くの市民が要望している事業であり、なるべく早く実現するために、この臨時議会に提案させて頂いた。

問 大きな予算を伴う事業であり、15年という委託期間もこれまで例がない。しっかりとした議論の時間を確保すべきでないか。



(写真は伊達市の子ども施設)

答 建設事業者が運営までを行う事業となっている。委託期間を15年としたのは、運営事業者による雇用の安定を考慮したものである。

* 県立病院跡地利活用について特に要望の多かったのは、屋内型の遊び場や子育て支援施設でした。それら公共用以外にも様々な機能を持った施設として建設される予定であり、整備・運営内容が具体的に決まる前に予算を提案し、採決するのは問題であり、市だけでなく議会の姿勢も問われるべきと考えます。さらに、低所得者に対する追加支援給付金と抱き合わせた予算とし、反対しにくい提案をしたことも問題です。

障がい者支援事業で誤認契約 消費税上乗せせず事業者へ委託

市は、5 事業者に委託している障害者相談支援事業等について、委託料のうち消費税及び地方消費税相当額(以下、「消費税等」という。)が課税対象である事業にもかかわらず、誤ってこれまで非課税であるとして、消費税等を含まない金額で事業者と契約を行ってきたことが判明。(今年度分を含め総額 22,745,000 円、6 年前以前分は時効となり支払い義務なし)

市は、運営事業者に謝罪し、これまでの不足金額を支払う予算が可決されました。

このことについて、福島市などでは制度を誤認することなく適切に対応しているところもあり、なぜ会津若松市で間違いが発生したのか質すとともに、今後同様の間違いを起ささないための対策を求めました。

市民の声、反映されず

「国に現行保険証の存続を求める意見書提出に関する陳情」が否決される

この内容の陳情は全国の議会に様々な方々から提出され、多くの議会において採択されていることが報道されています。

残念ながら会津若松市議会においては、自民党系の会派と公明党会派などの反対により19対8で否決されてしまいました。

なりすましや偽造防止、利便性の向上などを主張する議員もいますが、それは期待できないことは既に明らかとなっています。

個人情報の中でも最も重要とされている医療情報が外部へ流出する恐れが格段に増えることが問題なのです。

全国保険医団体連合会や良識ある医療関係者がこぞって反対し撤回を求めていますし、現在の保険証でも誰も困りませんから、継続使用することは当然のことと考えます。

実際、国家公務員のマイナ保険証の利用率(昨年末現在:4%程度)を見れば、安全・安心で、便利なものでないことは明らかではないでしょうか。

最後までお読みいただき有難うございました。ご意見等あればぜひお寄せください。

